



第2療育課 9月誕生会



## 男性の育児休業

事務部長 森 英 明

先月、父の25回忌の法要を執り行った。改めて父との思い出を探してみたけれど、思い出すことができなかつた。あまり話した記憶がなく、遊んでもらったという記憶はほとんどない。子供の頃の記憶の父は、晩酌をしながら、巨人戦を見ている、昭和時代のごく普通の父親だった。

私自身も、息子が産まれたことで父親になったが、嬉しさと共に育児への戸惑いや不安のスタートだった。思い返すと、一生懸命「父親とは」を演じていた気がする。子供が小さい頃は公園で遊んだり、ドライブに連れて行ったりしていたが、「仕事が忙しい」ことを「言い訳」にし、あまり子育てに参画しない父親だった。その息子も今では父親になり、三人の育児に奮闘している。

厚生労働省が公表した令和4年度雇用均等基本調査の事業所調査によると、男性の育児休業の取得率は前年度(13.97%)から3.16ポイント上昇し、過去最高の17.13%となった。ただ、政府が2025年まで目標とする50%までは開きがある状態であった。ある調査によれば、男性社員が育児休業を取得しない理由を複数回答で聞いたところ、1位は「収入を減らしたくなかったから」であった。

逆に育児休業を取得できた理由の1位は「日頃から休暇を取りやすい職場だったから」となっている。

2022年10月に「育児・介護休業法」が改正されたことに伴い、「産後パパ育休」が新設され、分割取得が可能になるなど育児休業の仕組み自体が緩和された。2023年3月に政府は少子化対策の一環として休業前の実質給与とほぼ同額の給付金を受けられるようにする方針を発表した。育児休業時の金銭的な不安が解消すれば取得率は更に高まるだろう。

育児休業の取りやすい環境をつくることは、誰もが日頃からためらいなく休暇を取れる環境が整っていることが重要なポイントと考えられる。そのような環境づくりは育児休業の問題に限らず、介護などいろいろな理由で離職せざるを得ない職員ができるのを防ぐことに繋がるといえる。

当センターの男性の育児休業の取得率はどうかいうと、2021年度は66.6%、2022年度は75%であった。今後も男女ともに仕事と育児を両立できる環境づくりを進めていきたい。

題字紹介：リハビリの時に文字をステンシルにして色をつけてもらいました。利用者様有志一同



社会福祉法人 人を支える 生活を支える  
**佐賀整肢学園**  
SAGA SEISHI GAKUEN Since 1960

発行所 佐賀整肢学園こども発達医療センター  
医療型障害児入所施設 ひまわり園 児童発達支援センター ひよこ教室  
療養介護事業所 たんぽぽ園  
住所 〒849-0906 佐賀県佐賀市金立町大字金立2215の27 TEL 0952-98-2211 FAX 0952-98-3391  
ホームページ <https://sagaseishi.jp/> (随時更新しています)



県庁展望台でピース



県庁におじゃましまーす



社会福祉協議会にも行ったよー



リンゴアメ出来たよ



これ花火だヨ

学園外での夏季体験学習や縁日ごっこなど、夏休み期間を利用して、子供たちの笑顔をたくさん見ることができました。日常の支援と違う体験は、病棟全員の思い出になりました。

第1療育課 保育士 城野須美江



生活介護夏祭り 8/29



第2療育課 お楽しみ会



第2療育課 お楽しみ会「魚釣れた！」



第3療育課 お楽しみ会 8/28



第3療育課 お楽しみ会 8/21



第1療育課



第2療育課



西棟療育課

# 七夕会



第3療育課 ボクの願い叶うかな



第3療育課 ひこ星様に会ったー！



西棟療育課 「クイズの答え分かるかな？」



第1療育課 短冊に何書こうかな

今年の七夕会のテーマは「癒し」でした。日頃、業務に奮闘されている職員の皆様も利用者さんと一緒にプラネタリウム鑑賞で癒しの時間を過ごし、映えスポットでは、皆さん素敵な笑顔で、ハイ、チーズ!!

第2療育課 生活支援員 松尾圭子



第2療育課 映えスポット

## 事務長がいろんな人に質問してみました

〔質問者〕



石井事務長



今日は法人事務局の姉川副係長に質問してみました。

勤務しながら、社会福祉士の資格を取得されたと伺いました。どのようなきっかけで取得を目指し、どのようなサポートを受けられたのか等、教えて下さい。



〔回答者〕法人事務局 姉川副係長

上司や先輩方からの薦めがきっかけでした。勤務しながら社会福祉士の資格を取得された方も多くいますので、私も同じように挑戦したいと思い、勉強を始めました。

専門学校の選択から、学校への申請手続き、提出レポートについてなど様々なアドバイスを頂きました。受験資格取得の為、1か月間の実習に参加する際は、私の業務を同じ庶務係の方に分担をお願いし、快く引き受けいただきました。また、実習先は法人内施設のかんざき清流苑でした。様々な部署のスタッフの方々から、業務多忙の中、時間を割いて丁寧に指導していただきました。

資格取得まで、特に勉強時間の確保が大変でした。試験は日常業務が慌ただしくなる時期と重なります。家庭では子供も小さく、家族の協力のもと、休みに集中して勉強

できる環境を作ってもらいました。専門学校に通う中で、普段出会うことのできない方々と知り合うことができたのは、とても良かったです。今後もこの縁を大切にしたいと思います。

こどもセンターはじめ、佐賀整肢学園全体で支援していただき、大変心強く感じました。今後資格取得について考えている人を、応援サポートしていきます！



# 行事報告



|        |             |
|--------|-------------|
| 7月4日   | 園外活動（第1）    |
| 5日     | 七夕会（西）      |
| 6日     | 園外活動（第2）    |
| 7日     | 園外活動（第2）    |
| 13日    | 園外活動（西）     |
| 20日    | 園外活動（第2）    |
| 27日    | 園外活動（西）     |
| 29日    | 園外活動（西）     |
| 11日    | 理髪日         |
| 14日    | 園外活動（西）     |
| 21日    | 園外活動（第2）    |
| 22日    | こどもセンター花火大会 |
| 26日    | 園外活動（第1）    |
| 28日    | 園外活動（西）     |
| 9月4~6日 | 非常食を食べよう会   |
| 始業式    |             |
| 21日    | お楽しみ会（第3）   |
| 24日    | 園外活動（西）     |
| 29日    | お楽しみ会（第2）   |

## 善意 心より感謝申し上げます（7～9月）

|   |                |
|---|----------------|
| 8/3 寄付金                                     | 小副川 健 様 (元園児様) |
| 9/8 紙オムツ 30袋<br>北村 富士代 様 (生活介護利用者北村信昭さんお母様) |                |

## 研修会等報告（7～9月）

|                             |          |
|-----------------------------|----------|
| 日本二分脊椎研究会                   | 2名       |
| 全国肢体不自由児施設長・事務長会議           | 4名       |
| 療育関係機関ネットワーク会議              | 3名       |
| 九州沖縄地区重症心身障害施設経営研究会         | 12名      |
| 発達障害支援スーパーバイザー養成研修          | オンライン 1名 |
| 佐賀病院地域連携セミナー                | 3名       |
| 福祉事業所における感染対策力強化研修          | 2名       |
| 筋ジストロフィー研修会                 | オンライン 2名 |
| 佐賀県医師会医療安全・院内感染防止対策医療従事者研修会 | 7名       |
| 全民連医療事務研修会                  | 3名       |
| コーチング技法を活用した「人材育成指導力」向上研修   | 2名       |
| 九州小児外科学会                    | 2名       |
| 新人のための心電図                   | 2名       |
| 指導的職員研修                     | 1名       |
| 西日本肢体不自由児施設運営研修会            | 11名      |
| 全国重症心身障害児施設職員研修会「看護師コース」    | 1名       |
| 日本ボツリヌス治療学会学術大会             | 1名       |
| 九州身体障害児者施設研究会               | 9名       |

## 職員の動向（7～9月）

| 退職    | 採用     |
|-------|--------|
| 看護師   | 山田 美保  |
| 事務員   | 大里 ルリヨ |
| 歯科医師  | 小笠原 貴子 |
| 准看護師  | 藤堂 真叶  |
| 生活支援員 | 富山 佐智子 |
| 生活支援員 | 齊藤 康一郎 |
|       | 山田 秀男  |
|       | 齊藤 康一郎 |
|       | 嘉村 成弥  |
|       | 大宅 奈穂子 |
|       |        |
|       |        |



## エッセンス

### 「花火大会」

花火大会が好きだ。小さい頃から九州各地いろんな大会を見に行つた。花火の進化も目覚ましく、小さい頃は丸い花火だけだったような記憶があるが今ではハートやニコちゃんなど様々な形の花火が打ち上がるようになった。他にも音楽に合わせて打ち上がる音楽花火やレーザー光線とのコラボもある。最近ではドローンとのコラボもあるらしい。中でも「やつしろ全国花火競技大会」はお気に入りだ。「競技大会」というだけあって花火に得点が設けられているので花火師さんの技術力の高い花火を見ることができる。何年か見に行った後は普通の花火大会に行っても「いまの花火はまんまるじゃなかったね」「登り曲がついてたね」など知ったかぶりをしてうんちくを述べてしまうようになったが、花火大会がより楽しくなった。今年の大会は10月21日開催でこの号が発行される頃には終わっているかもしれないが、花火が好きな方はいつか行かれてみては？



リハビリテーション部  
作業療法科 係長 出 香洋子

## 編集後記

夏と言えばツーリング！と意気込んでいましたが、連日の猛暑で断念。体調管理に精一杯の夏だったなと感じます。編集の中では、暑さに打ち勝つような素敵なお写真ばかりで、楽しんで取り組むことができました。 T・K